

# I かい ぎ 会議ほう こくの報告



だい き だいひょうしゃ  
 ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ 第14期代表者 ＊ ＊ ＊ ＊ ＊



ねん がつよっか にち だい き がいこくじんしみんだいひょうしゃかいぎ ねんどだい かいだい にち しゅうごうしゃしん  
 2024年2月4日（日）第14期外国人市民代表者会議2023年度第4回第2日 集合写真

だいひょうしゃかいぎ みつ きーわーど  
 ＊ ＊ ＊ 代表者会議の3つのキーワード ＊ ＊ ＊

ようきゅう さんか  
**要求から参加へ**

ようきゅう  
 要求するだけではなく  
 せっきょくてき しせい さんか  
 積極的に市政参加・  
 しゃかい さんか  
 社会参加をしていく。

こべつ ふうへん  
**個別と普遍**

こべつ ちが なか  
 個別の違いの中から  
 だれ なっとく  
 誰をも納得させる  
 ふうへんてき さが  
 普遍的なものを探す。

そうごりかい きょうせい  
**相互理解と共生**

がいこくじん にほんじん  
 外国人も日本人も  
 たが りかい つと  
 お互いの理解に努め、  
 きょうせい はか  
 共生を図る。

がいこくじん す にほんじん す  
**「外国人の住みやすいまちは、日本人も住みやすい」**

## 1

## 会議開催概要

会期	開催日 ／場所	議事概要	代表者	傍聴者
第1 回	第1日 通算①	2023年 4月23日 14:00～17:00 国際交流 センター	20人	1人
	第2日 通算②	2023年 5月21日 14:00～17:00 国際交流 センター		
第2 回	第1日 通算③	2023年 6月18日 14:00～17:00 国際交流 センター	18人	4人
	第2日 通算④	2023年 9月10日 14:00～17:00 国際交流 センター		

かいき期	かいさいび開催日 ／場所	ぎじり概要	だいひょうし代表者	ぼうちょうし傍聴者	
第3回	第1日 つうさん通算⑤	2023年 10月15日 14:00～17:00 なかはらしみんかん 中原市民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>2023年度年次報告書について</li> <li>オープン会議について</li> <li>部会審議</li> <li>安心生活部会:産後支援制度について</li> <li>情報・社会部会:介護保険制度について、 日本語学習の機会の拡充について</li> <li>実行委員会報告</li> </ul>	15人	34人
	臨時会	2023年 11月19日 14:00～17:00 なかはらしみんかん 中原市民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>オープン会議</li> <li>全体会 開会、代表者の自己紹介、分科会の説明</li> <li>分科会 分科会A:産後支援制度</li> <li>分科会B:介護保険制度、日本語学習</li> <li>全体会 分科会の報告、コメント、閉会</li> </ul>	参加者 62人	
第3回	第2日 つうさん通算⑦	2023年 12月10日 14:00～17:00 なかはらしみんかん 中原市民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>2023年度年次報告書について</li> <li>イベントへの参加について</li> <li>オープン会議の振り返りについて</li> <li>部会審議</li> <li>安心生活部会:提言(案)の確認</li> <li>情報・社会部会:提言(案)の確認</li> <li>実行委員会報告</li> </ul>	12人	4人
	第4回	第1日 つうさん通算⑧	2024年 1月14日 14:00～17:00 こくさいこうりゅう 国際交流 センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>代表者の欠員と補充について</li> <li>提言の取組状況について</li> <li>2023年度年次報告書について</li> <li>部会審議</li> <li>安心生活部会:提言(案)の確認</li> <li>情報・社会部会:提言(案)の確認</li> <li>実行委員会報告</li> </ul>	13人
第2日 つうさん通算⑨		2024年 2月4日 14:00～17:00 こくさいこうりゅう 国際交流 センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>2023年度年次報告書について</li> <li>代表者会議について</li> <li>部会審議</li> <li>安心生活部会:提言の最終確認</li> <li>情報・社会部会:提言の最終確認</li> <li>第14期の提言について</li> <li>実行委員会報告</li> <li>振り返り</li> </ul>	18人	4人

## 2 ちょうさしんぎ ないよう 調査審議の内容

### 【1】かいぎ うんえい 会議の運営

#### 1 ねんかんについて けつてい じっこういいんかい せっち 年間日程の決定と実行委員会の設置

かいぎ こうりつてき うんえい かんが ねんど ねんかんについて ねんどだい かいだい にち かいぎ けつてい  
会議の効率的な運営を考え、2023年度の年間日程は2022年度第2回第2日の会議で決定し、  
じっこういいんかい せっち ねんどだい かいだい にち かいぎ けつてい  
実行委員会の設置については、2022年度第4回第2日の会議で決定しました。

じっこういいんかい りんじかい かくしゅさんかぎようじ きかく じゅんぴ だいひょうしゃ じしゆてき おこな  
実行委員会については、臨時会や各種参加行事への企画・準備を代表者が自主的に行う  
ため、りんじかい ぎようじ じっこういいんかい せっち かいぎ こうほう もくてき しみん  
臨時会と行事のそれぞれに実行委員会を設置しました。また、会議の広報を目的に市民  
ぶんかきよく はつこう にゅーずれたー へんしゆう きようりよく へんしゆういいんかい もう  
文化局が発行するニューズレターの編集に協力するための編集委員会を設けました。

だいひょうしゃ ぜんいん いいんかい さんか  
代表者は全員がいずれかの委員会に参加するようにしました。

かくいいんかい だいひょうしゃかいぎ かいさい まえ じかんたい りよう かいさい きようぎ ないよう  
各委員会は、代表者会議が開催される前の時間帯を利用して開催し、そこで協議した内容  
かいぎ ほうこく だいひょうしゃかいぎぜんたい しんぎ けつてい  
を会議で報告し、代表者会議全体で審議・決定しました。

かくいいんかい かつどう かくしゅかつどうじようきよう さんしよう  
(各委員会の活動については、Ⅲ 各種活動状況 2 3 4 を参照)



ぜんたいかい ようす  
全体会の様子

## 2 正副委員長部会長会議の開催

代表者会議の円滑な運営を図るため、事前に正副委員長部会長会議を開催し、次回会議の進行、部会の審議内容・資料等について確認しました。

### <開催経過と主な議題>

かい 回	かいさい び 開催日	ぎ だい 議題
1	ねん 2023年 がつ にち か 3月28日(火)	だい かいだい にちかいぎしだい ぶかいしんぎ 第1回第1日会議次第、部会審議について
2	がつ にち もく 5月11日(木)	だい かいだい にちかいぎしだい ぶかいしんぎ 第1回第2日会議次第、部会審議について
3	がつようか もく 6月8日(木)	だい かいだい にちかいぎしだい ぶかいしんぎ 第2回第1日会議次第、部会審議について
4	がつ にち か 8月29日(火)	だい かいだい にちかいぎしだい ぶかいしんぎ 第2回第2日会議次第、部会審議について
5	がつわか きん 10月6日(金)	だい かいだい にちかいぎしだい ぶかいしんぎ 第3回第1日会議次第、部会審議について
6	がつつたち きん 12月1日(金)	だい かいだい にちかいぎしだい ぶかいしんぎ 第3回第2日会議次第、部会審議について
7	ねん 2024年 がついつか きん 1月5日(金)	だい かいだい にちかいぎしだい ぶかいしんぎ 第4回第1日会議次第、部会審議について
8	がつ にち もく 1月25日(木)	だい かいだい にちかいぎしだい ぶかいしんぎ 第4回第2日会議次第、部会審議について



あんしんせいかつぶかい  
安心生活部会



じょうほう しゃかいぶかい  
情報・社会部会

## 【2】 調査審議で出された意見

### 1 安心生活部会

#### (1) メンタルヘルスケアについて

① ワンストップセンターは多言語で相談できるが、メンタルヘルス専門の窓口ではない。

#### (2) 産後支援制度について

① 検診等のタイミングで制度を周知できるとよい。

② 資料の多言語化は必要だと思う。

③ ヘルパーが多言語に対応することができれば、相談もできてメンタルヘルスケアにもつながると思う。

④ ヘルパーの資格を持ち、かつ多言語を話せる人を確保するのは難しいと思う。

#### (3) 外国籍のひとり親支援について

① アフターフォローが必要ではないかと思う。

② 困っているときは余裕がないので自分から相談にいけないこともある。

### 2 情報・社会部会

#### (1) 日本語学習の場について

① 子どもなのか、大人なのか対象を明確にする。

② 文化庁が作成しているガイドライン（「日本語教育の参照枠」）を活用できるのではないか。

③ オンラインを活用できるとよい。

④ 生活に必要な日本語にフォーカスした方がいいと思う。

#### (2) 情報について

① 区役所でのテレビ通訳（タブレット）の周知ができるとよい。

② 市民のニーズを把握するためのアンケートを実施してみてもどうか。

③ メルマガも活用できると思う。

#### (3) 市政参加について

① 住民投票の際の資料を多言語化することはできないか。

② 外国人が参加できる機会を増やせるとよい。

③ 参政権に関して審議したことを記録に残したい。

#### (4) 高齢者の介護について

① 40歳で保険料を納めるようになる際に案内はあるのか。

② 制度が複雑で言葉も難しい。



- ③ 高齢者<sup>こうれいしゃ</sup>に伝えるためのツール<sup>つた</sup>を考<sup>つ</sup>えたらどうか<sup>かんが</sup>。
- ④ 事業者<sup>じぎょうしゃ</sup>への〈やさしい日本語<sup>にほんご</sup>〉の周知<sup>しゅうち</sup>や異文化理解<sup>いぶんかりかい</sup>を深<sup>ふか</sup>めてもら<sup>ま</sup>う機<sup>き</sup>会<sup>かい</sup>をつくれるとよいと思<sup>おも</sup>う。



ぶかいほうこく ようす  
部会報告の様子

### 【3】臨時会（オープン会議）

日時 2023年11月19日（日）14:00～17:00

場所 中原市民館 2階 多目的ホール

参加者 62人

コメントーター

分科会A 五十嵐 ゆかり（聖路加国際大学大学院看護学研究科 教授）

分科会B 門 美由紀（横浜市国際交流協会多文化共生推進課 課長）

全体会：代表者会議の紹介等

分科会：分科会A 産後支援制度

分科会B 介護保険制度、日本語学習

全体会：分科会報告、コメント等

## 1 趣旨・目的

- (1) 第14期代表者会議で審議しているテーマについて、代表者以外の人の意見や専門家の話を聞き、審議の参考にする。
- (2) 外国人をめぐる状況について、広く現状を把握する機会とする。
- (3) 代表者会議のPR、外国人市民同士及び外国人市民と日本人市民の交流と出会いの場とする。

## 2 開催概要

第14期代表者会議の3つの提言案（①産後支援制度 ②介護保険制度 ③日本語学習）を紹介し、2つの分科会に分かれ、代表者と参加者が意見交換をした。その後、各分科会の発表を行い、コメントーターからコメントをいただいた。

- (1) 開会、主催者及び川崎市あいさつ、代表者の自己紹介、

代表者会議の説明、分科会の説明

- (2) 分科会

- (3) 分科会報告、コメント

- (4) 交流会

会議終了後、代表者と参加者が自由に懇談するための時間を設けた。

### 3 分科会

#### (1) 分科会A でいただいた意見の要旨

##### 【産後支援制度】

- ① 日本人と習慣や子育ての仕方が違うことがあると思うので、サービスを提供する側に多文化理解の講座をやってもらえるとよい。
- ② 出産する前から情報を取り入れることがすごく大事だと実感した。
- ③ 子育てガイドブックに関して、外国人にも分かりやすいものになったとしても、きちんとアクセスできるかが課題だと思う。
- ④ 外国人の方に赤ちゃんが生まれたときの大切な在留資格の手続きなどは日本人向けの冊子には載っていないので、そういった外国人向けの情報を追加していただけないか。
- ⑤ ホームページにイベント情報などを載せてもらえると出かけやすくなる。
- ⑥ なかなか難しいと思うが、医療用語はとくに機械翻訳だと正しく翻訳されているかわからないので、自分の母語を話せる先生がいてくれると一番いい。
- ⑦ 昔に比べて機械翻訳の精度は上がっていると思う。
- ⑧ 出産時はお父さんからのサポートが一番大事。パパ向けに講座があるとよいと思った。

#### (2) 分科会B でいただいた意見の要旨

##### 【介護保険制度】

- ① 介護の現場の状況として、高齢者の中には元気だと思っても急に倒れてしまう方がいて、そこには外国人も含まれる。日本人でも慌ててしまうが、外国人は言語、文化、制度の壁があり非常に大変な現状がある。
- ② そもそも介護にかかる費用を支払える人がどれだけいるかという問題もあると思うので、それについても同時に対応していく必要があるのではないか。
- ③ 超高齢化社会や少子化などの課題の解決には、1人でも多くの外国人の方に日本に定住してもらいたい、活力が欲しいと思っている。

##### 【日本語学習】

- ① 市民館でボランティアをしているが、川崎市の識字学級は、日本語を教えるだけの場所ではなく、外国から来た方たちと文化などいろいろなことをお互いに共有して、より豊かに暮らしていきましょう、というテーマがある。
- ② 皆さんが日本語を流暢にお話されていて、非常に感動した。
- ③ 日本に引っ越してきたときに日本語を勉強できる場所があり、非常にありがた

かった。

- ④ 日本に住むために日本語は必要だが、自分が次の世代に残したい言葉として継承語（母語）の学習も必要ではないかと思っている。

#### 4 コメンテーターからのコメント

##### (1) 分科会A

##### 【産後支援制度】

- ① 産後ケア事業をうまく活用してもらうためには、助産院にも外国人の皆さんが利用するというのを周知することが大事だと思う。外国人の皆さんには日本の助産院がどんな場所か、病院とは違い、より家庭的な場所ということを知っていただくことで、行ってみようかな、という気持ちになるかもしれない。
- ② ヘルパー派遣事業については、育児のサポートをしていただくことはもちろんすぐよいことだと思うし、ヘルパーとコミュニケーションをとることで日本の育児のことや文化のことを知るプラスのメリットもあると思う。
- ③ 情報提供に関して、助産師として、情報は妊娠中から知っておいてもらいたいと思っている。産後は疲労と授乳などの育児のことで情報をもらっても入ってこないと思うので、いろいろな情報を産前からお渡しして、見通しをつけておいてもらうことが大切だと思う。
- ④ 出産による体の変化のことや子育て情報はお母さんたちが欲しい情報だと思うが、この点は母国のサイトでもいいと思うので、それをお伝えすることもできると思う。
- ⑤ 情報をまとめたり、リソースをつくったりすることはすごく大変なので、新たに何かをつくるのではなく、ウェブ上にたくさんある情報をまとめるだけでも情報提供としてできるのではないかと思う。
- ⑥ 〈やさしい日本語〉化については、外国人の皆さんにも役立つものだし、支援側にもコミュニケーションツールとして使えるすごく役立つものになる。
- ⑦ アクセスに関しては紙媒体でほしい方もいるので紙媒体もありつつ、ウェブも使えるとよい。さらにアクセスを簡単にするためにステップは増えない方がいいので、QRコードを活用できるとよいと思う。

## (2) 分科会B

### 【介護保険制度】

- ① 今回提言案となっている、事業者向けの多文化理解の研修と〈やさしい日本語〉研修はすごく重要だと思っている。
- ② 参加者から英語の方が多言語にしやすいという意見があったが、〈やさしい日本語〉も機械翻訳がしやすいということがある。主語がどうしても抜けるので、主語を入れる・文を短くすることで、大体どの言語でも分かりやすくなったりする。
- ③ 情報アクセシビリティに関して、細かい必要はないので、情報を見える化すること。いつから・何が・どこで相談できるという情報が伝わるといいと思う。

### 【日本語学習】

- ① ICTの活用に関して、今ある日本語教室やボランティアの方がすべてを担う必要はない。ICTが得意なのは実は外国人市民の方だったりするので、逆に外国人市民が場をつくることで、一緒に日本語教室を続けられたということがあった。
- ② 日本語学習は、どちらかが何かをしてもらうような関係性に捉えられがちだが、外国人市民もボランティアも一緒にその場で学んでいく、交流をしていく、地域の中で関わりをつくっていく大事な場だと改めて思った。
- ③ 情報はどんどん見えなくなってしまうので、情報を集めたポータルサイトがあるだけでも、支援する人も必要としている人も探しやすいと思う。

## 5 臨時会（オープン会議）参加者アンケート

### (1) 分科会について

- ① 代表者会議で様々な意見交換をした上での提言であること、どのように審議してきたかのプロセスについては、「傍聴」をすすめていただくとよいと思った。
- ② 外国人の方々や外国人と直接関わっている方の率直な意見を伺い、私は普段関わりを持っていないが大変興味深く勉強になった。
- ③ 情報はたくさんありますが知られていないことが多いので、どうやって広げていくのが課題だと思う。
- ④ 日本語ボランティアとして初めて参加した。日本語学習についての皆さんの率直な意見がきけて幸いだった。今後のボランティア活動に生かしたいと思う。
- ⑤ このような市民会議に初めて参加したが、活発な意見が交わされていておもしろかった。出産を経験された方の意見、家族に産後を経験された方の意見、支援者の方々、様々な意見を提言に入れていただけるとうれしく思う。

⑥ にほんごがくしゅう かん に関して、より ぐたいてき ていげん ていしゅつ 具体的な提言を提出していただきたい。

(2) あなたの声を聞かせてください

- ① がいこくじんしみんだいひょうしゃかいぎ みな かつどう ようす し 外国人市民代表者会議の皆さんの活動の様子を知ることができて、きょう さんか 参加してとてもよかった。みな かつどう ゆうき 皆さんの活動に勇気もらった。
- ② じこしょうかい のとき「こんにちは」は ぼごつか おもしろいと思う。
- ③ さんぜんけ あ じゅうじつ だいじ まま あか 産前ケアの充実も大事。ママと赤ちゃんだけではなく ぱぱむ パパ向けの じょうほう 情報の じゅうじつ 充実も大事だと思う。
- ④ これを きっかけに、がいこくじん ふくめた ちいき かがた 外国人を含めた地域の とうりゅう 交流の きっかけ を持ちたいと思う。
- ⑤ ほんとう すば かいぎ さんか 本当に素晴らしい会議に参加できてうれしかった、 こんご けいぞく さんか 今後も継続して参加したい。



# Kawasaki City Representative Assembly for Foreign Residents

かわさきしがいこくじんしみんだいひょうしゃかいぎ  
川崎市外国人市民代表者会議

# おーぷんかいぎ オープン会議

\*\*\* 2023年11月19日(日) 14:00 - 17:00 \*\*\*

\*\*\* 中原市民館 \*\*\*

司 会  
ユデク マルチン / 野田 ユワリー

- **開会** 14:00 - 14:05  
主催者 / 川崎市あいさつ
- **第14期代表者の自己紹介 / 代表者会議の説明** 14:05 - 14:25
- **分科会の説明** 14:25 - 14:40  

≪ 移動・休憩 (10分) ≫
- **分科会** 14:50 - 16:05  

≪ 移動・休憩 (10分) ≫
- **全体会** 16:15 - 16:55
  - 分科会の報告
  - コメント
- **分科会A** 五十嵐 ゆかり (聖路加国際大学大学院看護学研究科 教授)
- **分科会B** 門 美由紀 (横浜市国際交流協会多文化共生推進課 課長)
- **閉会** 16:55

\*\*\*\*\*

交流会 (- 17:30)

